



教育目標

- ・自ら進んで学び未来を創造する生徒
- ・豊かな心を持ち互いに協力して生活をもつ生徒
- ・強い意志と体力を持ち、進んで努力する生徒

令和6年10月11日 第8号
(前期最終号) (文責：教頭)

挑戦～おそれるな

校長 千葉 則理

文化祭が終わり一週間、10月11日に前期が終了します。1年の半分が終わる節目ではありますが、生徒の活動は前期の終了が大きな節目となります。

生徒会役員は、毎年10月に改選され、2年生を中心とした新しい執行部体制となります。「挑戦～おそれるな」をテーマとした現執行部は、文化祭が最後の行事となります。

文化祭では、「Sparkling Colors」とテーマが設定されました。「それぞれの個性があり、同じ色（人間）なんていない、みんな輝いている」という思いが込められていました。そのテーマのもと、各学級では合唱練習にとりくみ、学級PR動画、全校生徒の手によるステージバックが作られました。各学級では、7月に合唱曲を決め、当日まで練習を重ねました。選んだ曲の良さを表現するため、助言を受けながら考え、全員で共有し、改善していました。金賞銀賞はつきましたが、合唱曲を通して学級の色を見事に表現していました。

開幕式では、生徒会役員によるバンド演奏がありました。いつもはバンド活動をしているわけでもなく、やったこともない楽器にも挑戦。ボーカル、ギター、ベース、ドラム、キーボードにわかれ、演奏しない役員は動画や開幕式での役割を演じ、全校生徒の気持ちを盛り上げてくれました。一つの目標に向かうため考え対話し創造していくこと、得意ではないこと、初めての事でも挑戦していく大切さを、開幕式の中で示してくれました。

体育祭に多脚走、借り人競争、部活動対抗リレーを考え出し、縦割り学級の仕組みや、地域保護者に参加いただく企画を実現させたように、文化祭でも生徒会や学級組織が主体的に動き、一中の学校文化を高めてくれました。

本年4月の学校だよりにおいて「こども基本法」「児童に関する権利条約(子どもの権利条約)」を踏まえ、生徒が「なりたい自分」への挑戦を応援する学校づくりを今年度すすめることについて、お伝えしました。今期生徒会は、文化祭の活動を通じて、なりたい自分へさらに挑戦し、目指したい江別第一中学校の形を創り上げてくれました。

後期は1、2年生の新たな役員体制が始動し、新たなテーマで生徒会活動が始まります。新しい挑戦を教職員が応援し、新たな出発を支えていきたいと思います。

また、10月26日(土)午前の防災学習への参加を、地域保護者の皆様へお願いしております。どうぞ宜しくお願い致します。

学校祭 Photo



オープニング



合唱コンクール



吹奏楽部発表



総合的な学習の時間まとめ発表

令和6年度 「全国学力・学習状況調査」結果概要について

3年生を対象とした「全国学力・学習状況調査」が4月18日（木）に実施され、過日、結果の個人票を配布いたしました。以下に、学校全体の結果や生徒の傾向、概要を示します。

国語 ○全国平均と比べ、「やや上回って」います。

内容別正答率	成果と課題
<p> (1) 言葉の特徴や使い方に 関する事項 (2) 情報の扱い方 に関する事項 (3) 我が国の言語文化に 関する事項 </p> <p> 貴校 北海道（公立） 全国（公立） </p> <p> C 読むこと B 書くこと A 話すこと・聞くこと </p>	<ul style="list-style-type: none"> 正答率が高い問題 「文章と図を結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈することができる」かどうかをみる設問や、「文の成分の順序や照応について理解している」かどうかをみる設問は、よくできていました。 正答率が低い問題 「短歌の内容について、描写を基に捉えることができる」かどうかをみる設問や、「文章の全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係を捉えることができる」かどうかをみる設問に課題が見られました。

○正答率が高い問題

設問2 一

「図さまざまな形の葉」の本文中での役割を説明したものとして適切なものを、次の1から4までの中から二つ選びなさい。

- 1 実際の葉の形をたくさん思い浮かべることができるように補助する役割。
- 2 実際の葉の形とそれを表す言葉とを結び付けて捉えられるようにする役割。
- 3 葉の形を表す言葉を二つのグループに分けるやり方が複数あることを示す役割。
- 4 葉の形を表す言葉の中では厚み方向の形容が限定的であることの根拠を示す役割。

※ [園池公毅『植物の形には意味がある』を読んだ内容を踏まえた設問。本文縦書き]

○正答率が低い問題

設問4 二

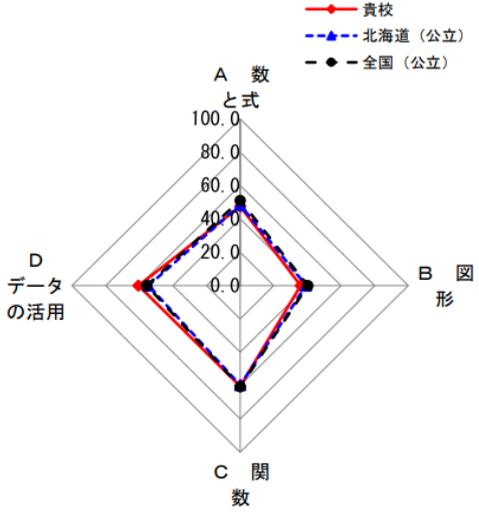
田中さんは、AからCまでの短歌によまれている情景の時間帯が異なることに気付きました。線部①、②、③に着目して、夕方から翌朝へという時間の流れに沿って順番に並べ替えるのとどのようになりますか。A、B、Cを適切に並べ替えて書きなさい

※ [3つの短歌を読んだ内容を踏まえた設問。本文縦書き]

○国語における今後の指導や改善策

詩歌や小説などを読み、引用して解説したり、考えたことなどを伝え合ったりすることや、批評したり考えたことなどを伝え合ったりすることができるよう、指導を工夫していきます。

数学 ○全国平均と比べ、「同様」です。

内容別正答率	成果と課題
	<ul style="list-style-type: none"> • 正答率が高い問題 「与えられたデータから最頻値を求めることができる」かどうかをみる設問や、「複数の集団のデータの分布から、四分位範囲を比較することができる」かどうかをみる設問は、よくできていました。 • 正答率が低い問題 「等式を目的に応じて変形することができる」かどうかをみる設問や、「連続する二つの偶数を、文字を用いた式で表すことができる」かどうかをみる設問に課題が見られました。

○正答率が高い問題

設問7 (1)

10 cm の位置から進んだ距離について調べた結果

1.5	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	2.0	2.0
2.0	2.0	2.1	2.1	2.2	2.2	2.2	2.2	2.4	2.4

(単位 : cm)

10 cm の位置から進んだ距離について調べた結果をもとに、10 cm の位置から進んだ距離の最頻値を求めなさい。

○正答率が低い問題

設問2

等式 $6x + 2y = 1$ を、 y について解きなさい。

○数学における今後の指導や改善策

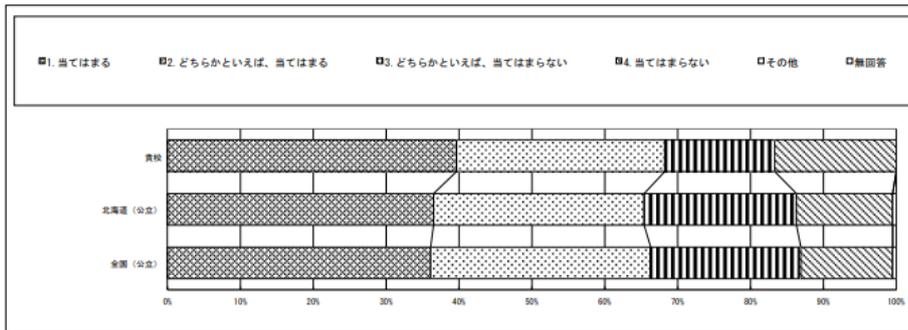
数や式などを活用して、ある文字について解くことの意味を理解し、数学的活動を通して、簡単な式を変形することができるよう、指導を工夫していきます。

生徒質問紙

～学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査～

○肯定的な回答が全国平均より高い項目

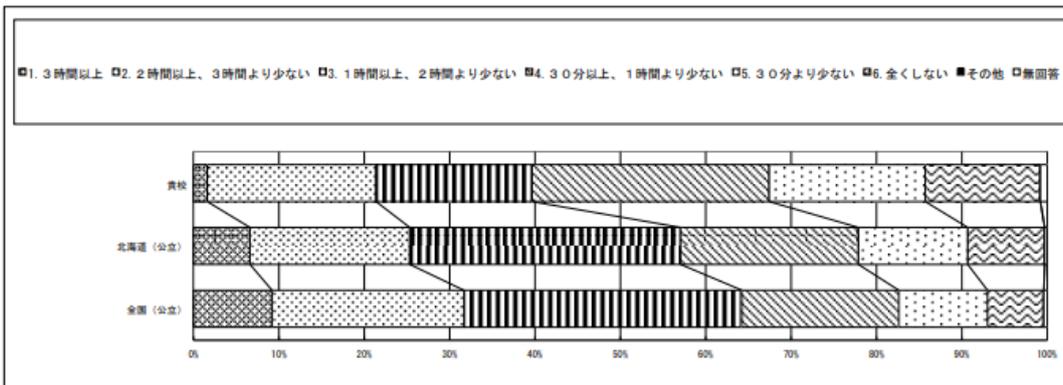
- ・将来の夢や目標を持っている



- ・いじめはどんな理由があってもいけないことだ
- ・1・2年生の時に受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器をほぼ毎日利用している

○肯定的な回答が全国平均より低い項目

- ・1日あたり1時間以上勉強している



- ・自分にはよいところがある
- ・先生は、あなたのよいところを認めてくれている

○改善に向けた今後の主な取組

- ・家庭での時間の使い方を含め、毎日の学習を計画的に進める習慣が身につく指導を続けます。
- ・キャリア教育や道徳教育を充実させ、自己有用感を高め、将来の夢や目標をもたせるための指導を継続します。
- ・学習課題を明示し、主体的に課題に取り組むことができるよう、授業改革を進めます。

この調査は、生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証してその改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てること、さらにそのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立することを目的としております。調査結果が、学力全体を特定するものではなく、学校における教育活動の一側面であることをご承知おき下さい。